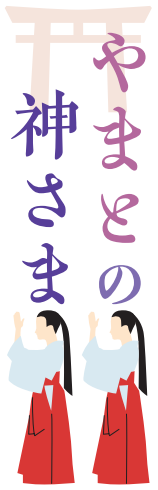




吉野水分神社本殿―右手前は境内社



(所在地) 吉野町吉野山1612
 (祭神) 天水分大神(正殿)
 (交通) 近鉄吉野駅下車。隣接のロ
 ープウェイ千本口駅乗車、

吉野山駅下車。徒歩約90分
 (拝観) 境内自由
 (駐車場) 無料(2台程度)
 (電話) 0746・32・3012

吉野水分神社 (吉野町)

吉野水分神社は、山桜
 で有名な吉野山上千本の
 上方に位置しています。

2004年には、ユネ
 スコの世界文化遺産「紀
 伊山地の霊場と参詣道」
 の構成資産の一つに登録
 されました。

楼門を入ると、右手に
 本殿、左手に拜殿、奥に
 幣殿があり、二つの回廊



楼門を入ると、右手に
 を含む6棟が重文に指定
 されています。

左殿は子守若宮として信
 仰を集めています。

本殿は三殿一棟造で、
 中央の正殿には天水分
 大神、右殿には玉依姫
 命ほかの祭神、左殿に
 は御子神ほかの祭神が祭
 られています。

現在の社殿は豊臣秀頼
 が再建したもので、秀吉
 が子守明神に祈ったこと
 で生まれたことに由来し
 ています。

正殿に祭られている天
 水分大神は水を分かち与
 える神で、右殿は子守宮、

右殿に祭られている木
 造玉依姫命神像は国宝
 に、木造天萬栲幡干幡
 姫命神像は重文にそれ

ぞれ指定されています
 が、ご神体ですので非公
 開です。なお、万葉集に
 詠まれた「み吉野の水分
 山」(⑦1130)を青
 根ヶ峰と考え、以前はそ
 の北斜面に鎮座してい
 と伝わっています。

近くの花矢倉からは龍
 門山地を背景に、金峯山
 寺蔵王堂、中千本、上千
 本などを一望することが
 できます。

(奈良まほろばソムリエ
 の会会員 池内力)

水の神祭る世界遺産